

酪農宮崎

令和2年1月31日 印刷
令和2年2月1日 発行

編集人：船ヶ山 祐 二
発行所：宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>
印刷所：宮崎市大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

NO.579
2020年2月

経済連の広報番組「Oh!宮崎大地のチカラ」でJA都城川野大輔さんが紹介されました。



第15回全日本ホルスタイン共進会
九州・沖縄ブロック大会
2020年10月31日(土)～11月2日(月)に
都城地域家畜市場で開催!



第15回
全日本ホルスタイン共進会
九州・沖縄ブロック大会
マスコットキャラクター
南風ミル

2月号目次

酪農情勢報告	1
ルーツを訪ねて!	2
「ミルクの達人1Dayセミナー」開催	3
CSF(豚コレラ)ご存じですか?	4
2月は家畜防疫強化月間です!	5・6
体型調査・牛群審査報告	7・8
自動登録はじめませんか?	9
らくのう川柳/ ミル子のワンポイントアドバイス	10

江藤拓農林水産大臣への酪農対策要請/ ミルクラン	11
牛乳料理の紹介/デリー牛乳広告	12
農学部ナンノ教授のひとりごと	13
全酪連広告	14
全農広告	



経済連HP

酪農情勢報告

1. 生乳生産動向

令和2年1月15日現在

指定団体	12月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	327,378	102.3	2,940,667	102.0
東北	42,464	98.2	378,402	96.9
関東	86,045	97.3	769,088	96.9
北陸	6,012	96.1	54,135	94.8
東海	27,303	96.5	244,142	95.5
近畿	11,872	98.1	106,271	97.0
中国	23,338	102.6	203,951	99.6
四国	8,811	96.5	79,297	97.6
九州	49,292	98.6	437,486	97.9
(内、宮崎)	6,173	98.9	54,706	97.6
都府県	255,138	98.0	2,272,771	97.1
合計	582,516	100.4	5,213,438	99.8

2. 販売状況

令和2年1月15日現在

用途	区分	12月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	252,301	99.7	2,459,786	98.2
	九州	31,308	100.1	312,890	98.0
はっ酵乳等	全国	35,779	99.4	353,556	99.7
	九州	6,565	94.5	68,189	98.0
特定乳製品	全国	146,450	101.8	1,105,066	104.6
	九州	8,516	95.4	33,476	95.9
生クリーム	全国	113,891	102.7	998,192	98.8
	九州	2,807	101.6	22,058	99.0
チーズ	全国	34,095	94.0	296,838	100.8
	九州	96	97.9	873	100.6
合計	全国	582,516	100.4	5,213,438	99.8
	九州	49,292	98.6	437,486	97.9

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3. 生乳出荷量別生産者戸数 12月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	6戸
80 t 以上 ~ 100 t 未満	2戸
60 t 以上 ~ 80 t 未満	3戸
40 t 以上 ~ 60 t 未満	20戸
20 t 以上 ~ 40 t 未満	81戸
10 t 以上 ~ 20 t 未満	64戸
10 t 未満	38戸
合計	214戸
最高出荷量	278t/月
平均出荷量	27t/月

4. トピックス

2020年度飲用向け乳価交渉

乳価交渉につきましては、平成27年10月に農林水産省に設置された「生乳取引のあり方等検討委員会」の報告に基づき、乳価改定に係る交渉期限について、「毎年度12月末までに価格改定を決着させることを基本とする」とされており、このことを踏まえ、令和2年度乳価交渉の状況は次のとおりとなりました。

- ① 飲用向け・はっ酵向けは、「据え置き」。ただし、期中に不測の事態があれば再交渉を行う。
- ② 加工向け(脱脂粉乳・バター)・クリーム等向け・チーズ向けについても「据え置き」。
- ③ ただし、九州において、学校給食用牛乳向けは、令和2年4月1日より1円/kg値上げとなります。

この結果を受け、九州の乳価は、ほぼ据え置きとなる見込みです。しかしながら、働き方改革・人材不足などの外部要因によりコスト増は避けられない状況であります。単純に考えて、令和2年度は手取り乳価が下落してしまうこととなります。外部要因による影響は仕方ありませんので、乳価を維持するには飲用向け乳量を伸ばすこと、域内消費を伸ばし輸送費を抑えることが重要になります。脱脂粉乳の在庫量が増加傾向にあり、貿易の影響も心配されますが、今後も牛乳の消費拡大に努め、乳価を確保して皆様の負託に応えられますよう取り組んでまいります。

令和元年度の生乳需給安定化対策に係る今年度最終目標数量が取りまとめられ、本県の最終目標数量が75,571トンとなりました。皆様が積み上げられたこの数量の目標達成に向けてよろしく願いいたします。また、乳質事故の無いう、家族・従業員間の連携を図り、治療牛の有無などが確実に確認できるよう注意をお願いいたします。

ご存知のとおり、新年早々に沖縄県でCFS(豚コレラ)が確認されました。CSFのみならず、いつでもどこで家畜伝染病が発生してもおかしくない状況です。本県で口蹄疫が発生して10年を迎えます。今一度あの頃を振り返り、二度とあのような惨事を起こさないためにも防疫の徹底をお願いします。また、新型コロナウイルスが猛威を振っています。ウイルスと言えはインフルエンザにも注意が必要ですが、手洗い・うがい励行し、外出時は予防にマスクを着用し、出来るだけ人ごみを避けるなどの注意をしていただき、体調管理もご留意ください。

一繰り返すその努力があなたの自信、あなたの儲けです—
酪農課 今井 弘高

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より（高橋照次著）

歐洲では英国に十日間滞在して、そのうち一週間をボードの調査研修に充て、夜間或は休日にも特別講義を依頼する等の熱の入れ方で「今までこれ程勉強する視察団をみたことがない」と半ば呆れられ、半ば悲鳴をあげさせる程だった。通訳も専門語が多いため、一般の上級通訳もお手上げで、前畜産局牛乳々製品課長で当時駐英日本大使官一等書記官の松浦昭氏（五九年食糧庁長官で退官）と同行の牛乳々製品課山田績班長を煩わすこととなった。

イングランドとウェールズのボードの成立の過程と、長い歴史で定着している姿を直ちに日本に適用することはできないが、統制経済方式乍ら、乳価のきめ方等も合理的で、大消費地に遠い宮崎県にとっては羨ましく感じた。

また、牛乳消費宣伝にはエリザベス女王やエジンバラ公が時々先頭に立ち、ホテルの食堂でも、一般家庭でも、ティと云えば片手に紅茶の容器、片手に牛乳容器を持って半々に注いでくれるのには驚ろいた。

朝早く牛乳配達車が廻っているが、安眠妨害にならないように音のしない電気自動車で三リットル以上入る容器の牛乳を門口に二本～三本と配達して行く。全く日本の牛乳ビンとは桁違いだ。尤も日本でも六十年代は紙容器の一リットルものが多くなっては来たが。

英国の乳牛はブリティッシュ・フリージャンが殆んどを占めて居り、乳固形分は高く一二・五％が標準のようだ。日本でもこの数年来一二％程度に上って来たが、四十五年当時はまだ十一・五％程度が標準だったと思う。

酪農家の経営規模も英・仏等では五〇ヘクタール以下のものは整理されて一〇〇ヘクタールを目標に進んでいるようだったが、オランダやデンマークではまだ一五ヘクタール以下の小型酪農家も多いように見受けた。夜間に野外で暗い電灯の下で搾乳しているのを見かけたが、その為か、乳質検査機関で見せてもらったデスクも汚いものがあり、五四年以降の本県の生乳の方が遥かに清潔になっているように思う。

ヨーロッパ酪農研修については、私も編集委員となって中酪から詳細な報告書が出ているのでこの程度で省略する。

コペンハーゲンで、アンカレッジ経由帰国する一行と別れて、中酪の山口巖常務、ホクレン高橋節郎理事と私の三人はニューヨークに向った。団体にならないので歐洲の三週間に比して期間は十三日間なのに費用は前者の一・五倍もかかり、その上、団体旅行の復路航空料金も返して貰えないのには聊かガッカリした。歐洲ではホテルはすべてツインだったが、アメリカ→ハワイはすべて一流ホテルでシングルだったから、ホテル代も高かった。

ニューヨーク空港には全農の組合貿易の田中支所長が出迎へてくれ、以降ロスアンゼルスまで組合貿易職員が到着空港で待ち受けてくれた。山口巖さんの威光によるものだろう。

ニューヨークに到着翌日、ワシントンに行き、日本大使官の佐野宏哉一等書記官（その後、畜産局牛乳々製品課長→経済局長→水産庁長官）から昼食を共にし乍ら約三時間に亘って、米国酪農情勢について講義を受けた後、ホワイトハウスや国会議事堂、アーリントン墓地等を観光し、日暮れてニューヨーク行きのエアバスに乗る。ハドソン河に浮かぶ「自由の女神」がライトに浮かび上るニューヨークの夜景を眼下に、特別サービスか低空で三周してから着陸した。

翌日は一日ニューヨーク観光、日本食の店がアメリカ人で満員だったのには驚ろいた。

つづく

ミルクの達人1Dayセミナー

～今こそ知りたいミルクの価値～開催

12月13日(金)、宮崎市・J A・A Z M 2階大研修室において「ミルクの達人1Dayセミナー～今こそ知りたいミルクの価値～」と題したセミナーが開催され、県内の酪農家・乳業社・関係機関職員及び管理栄養士の方を合わせて約60名が参加しました。

このセミナーは(一社)Jミルクが、牛乳・乳製品や酪農乳業産業のもつ総合的な価値情報を現場までわかりやすく伝えることを目的として3ヶ年で全国8ヶ所で開催を企画したもので、この度九州会場として宮崎市で開催されました。

第一部は、西日本食文化研究会主宰の和仁皓明先生による「酪農乳業における先人たちの教え」として、“明治の文明開化政策による酪農の導入から現代の酪農乳業の成果に至る先人たちの足跡”、“宮崎県の酪農”についてご講演いただき酪農の歴史から日本化する酪農乳業の次の発展へについて学びました。

第二部は(一社)日本スポーツ栄養協会理事長の鈴木志保子先生に「ミルクが支えるスポーツ栄養の価値」として、“バランスの良い食事とは?”“スポーツ栄養の意義”“食塩摂取の考え方”についてご講演いただきました。

栄養学は病気の回復や予防のためだけではなく、元気にするための栄養学が“スポーツ栄養学”、スポーツ栄養学を活用してより健康に、自分の思い通りに生きるためにパフォーマンスを“栄養”でマネジメントする、ことを学びました。

また、各講演の後トークセッションが行われ参加者からの質問に答えていただき好評の内に終了しました。

今回は、ランチョンセミナーというお弁当を食べながら講演を聴く、というスタイルで、お弁当とともに「ミルクみそ汁」がふるまわれました。“薄味で塩分を控えた食事をとること”“牛乳を使って減塩を”との話が合った中で「乳和食・ミルクみそ汁」を味わっていただきました。いつも塩分の多い食生活をされている方はぜひ「ミルクみそ汁」から減塩を行っていただければと思います。



西日本食文化研究会主宰
和仁皓明先生の講演



(一社)日本スポーツ栄養協会理事長
鈴木志保子先生の講演



トークセッション



ミルクみそ汁付お弁当

宮崎県牛乳普及協会事務局 中山 真理子

CSF(豚コレラ)ご存じですか?

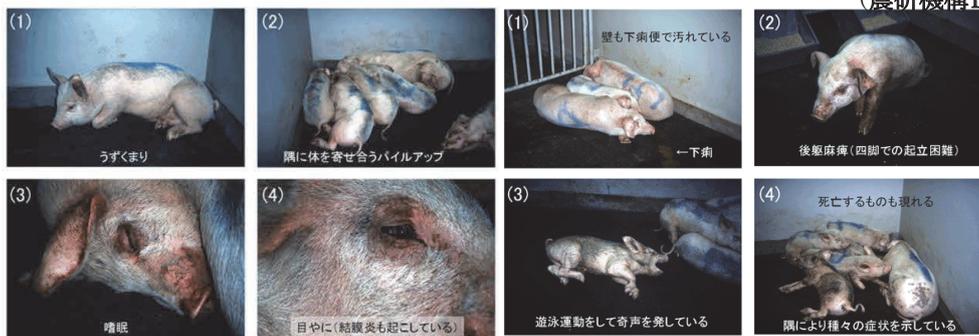


現在、CSF(豚コレラ)が猛威を振るっております。昨年9月から岐阜県や愛知県で発生を続け関西に広がり、いつ、中国、九州にと心配していた矢先、新年早々、沖縄にて確認され宮崎の養豚関係者はショックを隠すことはできません

CSF(豚コレラ)は

豚やイノシシに感染するペスチウイルス属フラビウイルス科豚コレラウイルスで発症する病気です。豚コレラは伝染性や死亡率が高いが、特徴的な臨床症状や病変を示しません。感染豚は唾液、涙、糞尿中にウイルスを排泄し、感染豚や汚染物品等との接触等により感染が拡大します。感染初期は発熱、食欲不振、うずくまり、嗜眠など元気消失、結膜炎、後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などがみられます。この間、およそ1週間ぐらいです

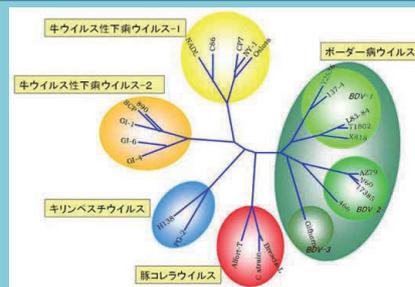
(農研機構HPより)



このウイルスは牛に感染してもなんら異常は今のところ認めません

しかし

BVD ウイルスはペスチウイルス属フラビウイルス科牛ウイルス性下痢ウイルスで CSF ウイルスとBVD ウイルスは同じペスチウイルス属フラビウイルス科に属します。簡単に言うと豚コレラが畜舎に入ってしまった時に BVD 検査を行うと間違っても BVD 陽性と診断されてしまう可能性があるということです。



CSF(豚コレラ)は豚の病気だから牛には関係ないわという訳でもないのです。

○衛生管理の徹底のお願い

- ① 畜舎や畜舎周囲の消毒関係者以外の農場への立入を禁止
- ② 農場(畜舎)に出入りする際には、消毒を実施
- ③ 野生動物の侵入防止
- ④ 家畜の健康観察
- ⑤ 点検の記録と保存



『敵は忘却』 ～10年前の口蹄疫を絶対に繰り返さない～ 【2月は家畜防疫強化月間です】

県内の畜産業のみならず多くの産業に甚大な被害をもたらした2010年の口蹄疫から、4月で10年を迎えようとしています。当時の苦しみを忘れず、絶対に発生を繰り返さないため、現在の日本そして本県が置かれている危機的状況をしっかり認識するとともに、『農場防疫は畜産経営の基本』ということを改めて意識しながら、農場や牛舎へのウイルス侵入防止対策を徹底する必要があります。

★現在の国内(県内)が置かれている危機的な状況とは★

①国内そして県内にウイルスが持ち込まれるリスクが非常に高まっている!!!

中国やモンゴル、ロシア極東部など日本に近いアジア地域では、口蹄疫が継続して発生しています。このような中、2019年に日本を訪れた外国人旅行者数は、2018年に引き続き3,000万人を数え、その大部分がアジア地域から来日しています。加えて、中華圏では1月25日に春節(旧正月で盛大に祝賀される)を迎えたことから、特にアジア地域における人や物の移動がさらに活発になっています。



②国内でまん延しているCSF(豚コレラ)は、ウイルスが中国大陸から持ち込まれたもの!!!

平成4年以来26年ぶりに国内での発生が確認された海外悪性伝染病の「CSF(豚コレラ)」は、これまでに中部地域や関東地域そして沖縄県までの広範囲に感染が拡がっていますが、感染した豚から分離されたウイルスの遺伝子解析により、中国大陸から国内へウイルスが持ち込まれたと考えられています。

③中国を中心としたアジア地域で大流行しているASF(アフリカ豚コレラ)について、ウイルスが残っている豚肉製品を、それらの地域からの入国者が国内へ持ち込み続けている!!!

中国大陸を中心としたアジアの広範囲では、同じく海外悪性伝染病の「ASF(アフリカ豚コレラ)」も大流行していますが、それら地域からの入国者が持ち込んだ肉製品から、ウイルス遺伝子や生きてきたウイルスが検出され続けています。

とすることは…

『口蹄疫ウイルス』も、すでに国内、そして県内へ持ち込まれている可能性が高いということです!

『自分の農場は自分で守る』ことが必要です(農場防疫レベルを最高に!)

自分の農場の近くまで迫っているウイルスを、「どうすれば農場の中、牛舎の中へ持ち込まない、持ち込ませないことができるか」と考えることが重要です。『常在危機』の意識を持って飼養衛生管理基準の遵守を再徹底し、農場の防疫レベルを強化してください。



車両消毒



長靴消毒



牛舎消毒

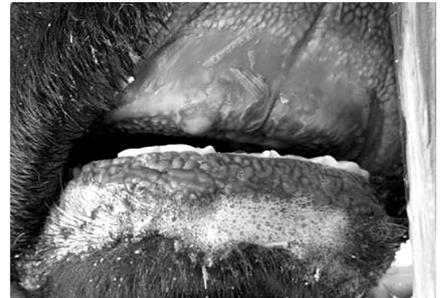
- ☆ 農場内(もちろん牛舎内にも)へ不必要に人を立ち入らせない。
- ☆ 農場へ持ち込む物品、車両を消毒する。
- ☆ 農場入口及び牛舎入口に踏込消毒槽を設置する、又は農場専用の長靴を用意する。
- ☆ 農場へ立ち入った者の記録をつけ、保管する。
- ☆ 定期的に畜舎の清掃・消毒をする。
- ☆ 飼養する牛に異状(発熱、食欲不振、よだれ、口・蹄・乳房の水ほう、乳量低下等)が認められた場合は、かかりつけの獣医師もしくは最寄りの家畜保健衛生所へ連絡する。



泡のようなよだれ



舌の水ほう



口腔内のびらん

宮崎家畜保健衛生所	0985-73-1377	(日南駐在)	0987-64-2212
都城家畜保健衛生所	0986-62-5151	(小林駐在)	0984-22-7011
延岡家畜保健衛生所	0982-32-4308	(高千穂駐在)	0982-72-2511

【家畜防疫情報メールに登録しましょう!】

県では海外及び国内における家畜伝染病の発生などに関する情報を「宮崎県防災・防犯情報メールサービス」により配信しています。情報収集・防疫対策への活用をお願いします。

[登録方法]

- 1 bousai.miyazaki-pref@raidan2.ktaiwork.jp に空メールを送信します。
(QRコードを読み取ると便利です)
- 2 「宮崎県防災・防犯情報メールサービス本登録のお願い」というメールが届きます。
- 3 メールにある本登録用アドレスにアクセスしてください。
- 4 10の情報(防災・防犯・消防・地震・津波・注意報警報・竜巻・火山・台風・畜産疾病)がありますので、「畜産疾病情報」を選択し登録します。

「メールサービス
QRコード」

令和元年度(後期)審査概況報告について

一般社団法人 日本ホルスタイン登録協会 審査委員 高橋 貞光

去る12月4日から13日までの8日間、牛群審査並びに体型調査・歩様調査・ロボット搾乳適合性調査を実施いたしました。10月に小林地域家畜市場で開催された宮崎県畜産共進会「乳用種種牛の部」の審査員を担当した翌月に、都城家畜市場で全共プレ大会として開催された九州連合共進会では審査補助を担当しました

ので、3ヶ月連続しての訪問となりました。しかしながら、レギュラーシーズン(前後期)に実施する牛群審査につきましては、平成28年(前期)以来、3年半ぶりとなりました。期間中大変お世話になりました生産者、宮崎経済連の方々をはじめ関係機関の皆様方には心より感謝申し上げます。

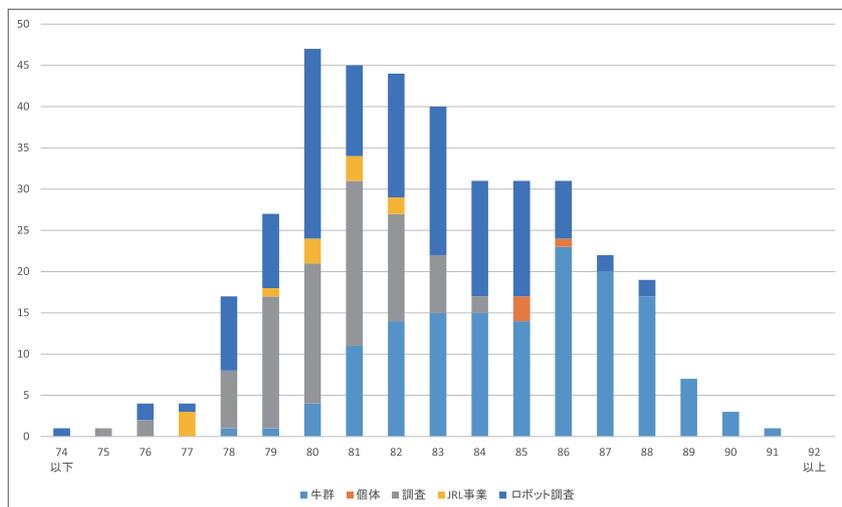
■審査頭数は微減

さて、今期日程では高鍋地域2日間・都城地域4日間・小林地域2日間で、合計379頭の審査・調査を実施することができました。審査実施概況は「表1」のとおりです。今期実績を前年同期と比較すると、牛群審査+4戸+23頭、奨励審査△3戸△8頭、体型調査△7戸△29頭、歩様調査△5戸△46頭となり、審査・奨励は増加しましたが、体型調査・歩様調査は実績が大幅に減少いたしました。我が国の後代検定事業は、これまで最大で年間185頭の候補種雄牛がエントリーしていましたが、SNP検査によるゲノミック評価が開始されたことで予備選抜が可能となったことから、現在はエントリー

する候補種雄牛は年間140頭まで減少しました。また、昨今の後継牛確保の傾向として、畜産クラスター事業を活用した性選別精液の一層の普及に伴い、初妊牛にホルスタイン種を交配することで受胎率の向上と改良速度の向上に目的がシフトし、これまで難産対策で使用されてきた和牛ETやF1用精液は、交配の対象が初妊牛から経産牛へと変わるようになりました。このようなことから、候補種雄牛の頭数減少と性選別精液の積極的な利用によって、後代検定用精液の利用が減少し、結果的に体型調査並びに歩様調査頭数が年々減少しているものと考えられます。

「表1」審査実施状況

	74 以下	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92 以上	計 (平均)
牛群	0	0	0	0	1	1	4	11	14	15	15	14	23	20	17	7	3	1	0	146 (85.0)
個体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4 (85.3)
調査	0	1	2	0	7	16	17	20	13	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	85 (80.4)
JRL事業	0	0	0	3	0	1	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12 (79.8)
味外調査	1	0	2	1	9	9	23	11	15	18	14	14	7	2	2	0	0	0	0	128 (82.0)
計	1	1	4	4	17	27	47	45	44	40	31	31	31	22	19	7	3	1	0	375 (82.7)
%	0.3	0.3	1.1	1.1	4.5	7.2	12.5	12.0	11.7	10.7	8.3	8.3	8.3	5.9	5.1	1.9	0.8	0.3	0.0	100.0



■牛群(体型・能力)の斉一性が重要

全国の初産牛平均得点は概ね80点ですが、今回の審査で最も多く出現した初産牛の決定得点も80点(12.5%)でありました。それに前後して79点～81点の集団が全体の審査頭数に対し概ね3割強(31.7%)出現していることが分かります。体型にバラツキが少ない牛、すなわち牛群内の斉一性を揃えることは、管理を容易にして搾乳作業等の効率化に期待できることから、より平均得点の高い集団を揃えることが重要である一方で、77点以下に出現した7.2%のような低得点の集団を減らすことが重要であると言えます。審査・調査で訪問した際には、必ず農家ごとに牛群の遺伝情報を配布し、審査委員がその見方や牛群の傾向について説明をしています。例えば、初産牛でA牛は

■新たに「ロボット搾乳適合性調査」を開始

全国的にロボット搾乳が急速に普及したことで、それに適合するホルスタイン雌牛の体型改良も急務となりました。前述したとおり牛群の斉一性を揃えることは勿論、今後はロボット搾乳に適合する体型指数の開発を視野に入れ、令和元年10月から新たに標記事業を開始しました。調査の方法は従来の体型審査と同様ですが、過去に実施していた「寛の幅」に加え、新たに「乳房底面

■体型調査にご協力ください

体型調査は毎年2回、前後期に分けて後代検定候補種雄牛の材料娘牛と同期牛を対象に、各JA・酪農協の協力により実施しております。生産者の皆様には訪問するたびに体型調査に丁寧にご対応いただいておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。

これまで、乳牛の改良は血統登録・牛群検定・後代検定が必要不可欠であり周期的で一体的な事業であると言われてまいりました。今日では技術の発達

■終わりに

酪農を取り巻く情勢は、初妊牛の市場価格が一時期に比べ下落傾向にあるものの、飼料価格高止まり、酪農資材の高騰などにより将来に対する不安が生産基盤の弱体化を招く要因となっております。このような状況の中、酪農経営を志すものにとって乳牛の改良は必要不可欠であり、今年第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会が貴県で開催されます。開催県

期待乳量+1,500kg、B牛は期待乳量-500kgだった場合、同一牧場で同一環境に育ったにも拘らず、単純に1乳期で2,000kg生産乳量に差が生じる計算になります。同じ個体であればA牛と同等の能力を有する集団が多い方が良いことは言うまでもありません。体型の斉一性と同様に能力の斉一性を揃えることは酪農経営において極めて重要なことであり、牛群審査並びに体型調査・歩様調査では単に体型審査を行うだけではなく、推定された遺伝評価値を活用して優良な後継牛確保に向けた資料を牛群一覧として配布しておりますので、積極的に後代検定に協力していただくとともに、引き続き牛群審査を受検していただければ幸いです。

の高さ」をデータ収集します。対象は血統登録・牛群検定を実施し、尚且つ後代検定に協力している農家が対象です。また、対象となる牛舎形態はロボット搾乳のほか、比較対象として繋ぎ牛舎・フリーストールやフリーバーン牛舎でも実施します。調査対象牛は遺伝評価が可能な初産から3産までの血統登録牛で、これら調査は全て無料です。

によりゲノム解析が普及したことで、これを含めて初めて一体的な事業となり、乳牛改良を取り巻く環境は数年で大きな変化を遂げました。この一体的な事業に積極的に取り組むことは、牛群の遺伝評価値を向上させるだけでなく信頼度を向上させ、結果的にその成果が牛群に反映されると考えられますので、引き続き後代検定体型調査をはじめ、各種調査事業にご理解・ご協力下さいますようお願い申し上げます。

として準備に大変なご苦勞はあるかと思いますが、この「酪農の祭典」が素晴らしいものになるようご協力をお願いいたします。そして、全国に宮崎県の素晴らしい乳牛を披露していただきますとともに、宮崎県代表牛のご活躍と宮崎県酪農のますますのご発展を祈念申し上げます、審査概況といたします。

自動登録とは、家畜改良センターへの出生報告と授精データから雌牛を自動的に血統登録するものです。

申込書を記入する手間がありません！

通常の血統登録申込みでは1頭毎に申込書の記入が必要ですが、自動登録はその必要はありません。家畜改良センターへの出生報告と、定期的な授精報告をすれば血統登録証明書が自動的に発行されます。

移動証明の申込みは必要ありません！

導入した母牛から生まれた子牛の登録には、通常では母牛の移動証明が必要ですが、自動登録ではその必要はありません。家畜改良センターへの転入報告があれば、雌産子を登録できます。

血統登録証明書の発行が早くなります！

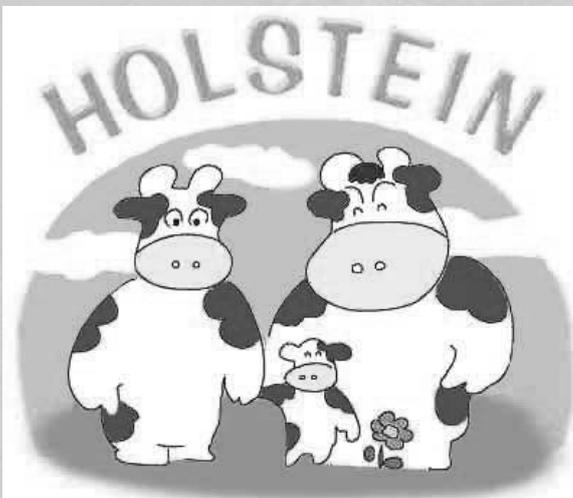
自動登録は1頭毎の申込みが不要なため、血統登録証明書がお手元に届くまでの時間が短縮されます。雌牛が出生した翌月から翌々月までには登録しています。

登録料金が安くなります！

自動登録は飼養しているすべての牛を登録して頂くために、通常よりも500円ほど安い料金設定をしております。

自動登録のお申込み・お問合わせは、各都府県の当協会支部・承認団体の登録事務担当者まで。

自動登録、
はじめませんか？



一般社団法人 日本ホルスタイン登録協会

 自動登録、はじめるなら・・・

らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は、次のとおりです。
みな様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、この川柳の中に詰まっています。

あなたには？ イヤリングより 牛鼻カン

「小林の暇人」さんより

いつまでも 飲み続けたい 県産牛乳(地元で生産している酪農家に感謝！)

「元気一発！」さんより

年を取り 深まる牛との 共存酪農

「うしのちち」さんより

糞尿が 利益にかわる 電気かな

「エネルギー源を買う時代から作る時代が始まります！」(資金があればの話ですが…)さんより

牛乳の値段 いったいいくらが 適正価格？

「ミル子」さんより

☆らくのう川柳大募集☆

応募先は、J A宮崎経済連酪農課または県内のJ A酪農担当部署まで！
作品が掲載された方には、**心を込めた豪華な品**をお返しいたします。

牧草の硝酸態窒素に気をつけましょう

昨年冬の冬期に引き続き今年の冬も暖冬傾向になっています。宮崎県の2019年9月～2019年11月期間の平均気温は、気象庁の統計開始(1946年)以来2位の高温でした。圃場のイタリアンライグラス等牧草の生育が思ったより早い場合があるかもしれませんが、適期収穫(出穂期)で良質な粗飼料を収穫しましょう。

☆硝酸態窒素が高くなる原因

→圃場に速効性窒素を多く含む尿やスラリー・生堆肥を散布すると、土壌中の硝酸塩が過剰に蓄積して飼料作物の硝酸態窒素が高くなってしまいます。特に青刈りは注意が必要です。

☆硝酸態窒素が高い飼料作物を給与すると…

→食欲減退、発育不良、繁殖障害等を引き起こす要因になります。牧草で乾物摂取量を増やそうとしても硝酸態窒素が高いと給与できず、結局牧草が無駄になってしまう場合もあります。

～牛に良質で安全な牧草を食べさせるために牧草の硝酸態窒素を確認しましょう～

硝酸態窒素の分析はお近くの普及センターまで

硝酸塩含有飼育の給与ガイドライン

出展：メリーランド大学

硝酸態窒素濃度 (乾物中ppm)	飼料の給与上の注意事項
1,000以下	どのような状態の牛にも安全に給与できる。
1,000～1,500	給与バランスを考え、妊娠牛には乾物摂取量の50%以内にする。
1,500～2,000	どの牛にも乾物摂取量の50%以内に制限し、しかも給与バランスに注意する。
2,000～3,500	どの牛にも乾物摂取量の35%以内に制限し、しかも給与バランスに注意する。
3,500～4,000	どの牛にも乾物摂取量の25%以内に制限し、しかも給与バランスに注意する。
4,000以上	中毒の恐れがあり給与しない。

西諸県農業改良普及センター 坂本

江藤拓農林水産大臣への酪農対策要請

宮崎県酪農協議会

宮崎県酪農協議会役員は12月19日、農水省で江藤拓農水大臣に都府県酪農関連対策に関する要請を行いました。

要望書の主要事項は、①都府県がしっかりと飲用向け生乳を供給できるよう家族経営に対する支援②県内一本化した牛群検定組合の円滑な組織運営等への支援③家畜排せつ物処理施設等対策。また、あわせて今年10月に開催される「第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会」に対する支援も行い、大会への大臣出席も要望しました。



要請項目以外についても、大臣から各役員に対して要望の聞き取りが行われました。

ミルクラン —この人を知る—

所属・プロフィール

所属：NOSAI宮崎
児湯家畜診療所
名前：末村 萌
出身：茨城県
大学：日本獣医生命科学大学



仕事の概要

NOSAIの診療指針の元、病気になってしまった牛の診療に回ります。

酪農家の皆様へ

小柄の自分ですが、一生懸命日々勤めております。何卒よろしくお願い致します。

所属・プロフィール

所属：NOSAI宮崎
西諸西部家畜診療所
名前：東 直毅
出身：奈良県生駒市
出身学校：大阪府立大学



仕事の概要

牛の病気の治療、予防接種など

酪農家の皆さまへ

少しでも酪農家の皆様のお役に立てるよう、精進して参ります。

《お詫びと訂正について》

酪農宮崎2019年12月号(No.577)のP7「第7回九州連合ホルスタイン共進会」の県内成績について、下記の通り訂正し、深くお詫び申し上げます。

【県内成績】

部	褒賞	登録番号	名号	所属	出品者
第2部	名誉賞3席	1564851633	プラチナ DKF デンバー マリン ローズ	JA都城	浜崎 太一
第3部	名誉賞2席	1556646698	TONO ブレーク リーザ	宮崎県	宮崎県立都城農業高校
第10部	名誉賞2席	1505266533	SH538 カリバー ランボルト デンデン	JAこばやし	石山 宗行
第12部	名誉賞3席	1356242946	グローリーナウ テド マダム ブラケン	南部酪農	今山 陽一

牛乳料理の紹介

豚肉と白菜のミルク煮込み



<作り方>

1. 白菜は横に2等分に、にんじんは皮をむいて縦に薄切りにする。
2. 鍋に白菜の固い部分から置き、豚肉、にんじんと順に重ねる。繰り返して一番上が白菜になるように重ねる。
3. 塩と水を加えて中火にかけ、フタをする。沸騰したら弱火にして10分くらい煮込む。
4. 3に牛乳、しょうゆを加え、ひと煮立ちさせる。食べやすい大きさに切って器に盛り、柚子こしょうを添える。



<栄養成分(1人分)>

エネルギー	393kcal
たんぱく質	23.7g
脂質	25.3g
炭水化物	15.8g
カルシウム	233mg
コレステロール	88mg
食物繊維	2.7g
食塩相当量	2.0g

<材料2人分の分量>

豚肩ロース肉(薄切り)	200g
白菜	2~3枚
にんじん	1/2本(約100g)
水	50ml
牛乳	300ml
塩小さじ	1/4
しょうゆ	小さじ1・1/2
柚子こしょう	適量

「ミルクでつなぐ明日の笑顔」
私たちの未来は、
この言葉の中にあります。

南日本酪農協同株式会社

農学部 ナンノ教授のひとりごと

牛の胎子は元気になっていますか？

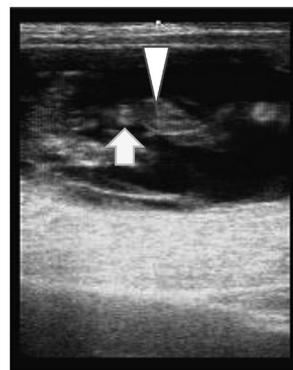
南野 快

ヒトの赤ちゃんの場合、胎児期の超音波検査において自分の指を吸っている画像が映し出されることがあるが、牛の胎子はそんなことはしない。生まれた後も自分の手(肢?)の指を吸わないのだから、当たり前である。とはいえ人間と同様、牛を飼っている人にとっても「ご懐妊です。」の言葉は朗報である。私も牛の繁殖検診を実施している者として、母牛が新しい命を宿した事実を知るのもって新鮮な喜びでもある。そしてその喜びの大部分が、「生産者が喜んでくれる」という思いから来ている。ただ、牛の妊娠診断は一度、多くても二度実施すると、それ以降は分娩が近くなるまでは流産を疑う徴候がない限り、検診の対象とされていないのが現状である。しかし実際は、誰も気が付かないまま流産しているケースもある。牛にも“母子健康手帳”が必要であると考え、それを実現するための一歩となるプロジェクトに今年から着手し、関係者と協議しているところである。

人間の母子健康手帳は日本が発祥である。世界各国で普及して妊産婦死亡率、新生児死亡率の減少などに役立っている。ただ最近ではジェンダーに関する意識の高まりもあってか、「母子だけではなく、父親の関与も考慮した手帳にすべきだ。」との意見も聞かれるらしい。育児は子供が生まれてから始まるのではなく、胎子期から始まっていると考えることができる。胎子期の子供と物理的に繋がっていない父親としては、お腹の外から声を掛けることくらいしかできないのかなあとやや寂しく感じる反面、いやいや、妻を労わりストレスを軽減する努力をすることが胎教にも重要なのだと、知ったかぶりで書いてみたりする。母子はへその緒という“絆”でつながっている。へその緒を大事にとっておく習慣が日本にはあるが、このような風習は世界的に見て日本だけなのだろうか？木箱に入れて保管することに海外の人は驚くと聞いたことがある。

話は牛に戻るが、生まれる前の子牛の性別を超音波検査で知ることができる。牛では胎齢55日から90日頃までの期間、胎子の性別判定が可能である。その際に、へその緒の後ろに“ナニ”があるかどうか判定の分かれ目となる。ただ、この検査、技術と経験を要するのでトレーニングが必要である。「子牛が元気に生まれてくればそれで良い。子牛の性別については生まれてからの楽しみとしてとっておく。」という人が多いのも事実であり、承知している。生まれる前から牛の名前を決めておきたいと考える酪農家はあまりいないだろう。ただ、予め子牛の性別がわかっていたら分娩事故が多少は減るかもしれない。また、翌年に生まれるメス子牛の頭数を事前に知ることができればより早く後継牛の計算が立ち、黒毛和種や交雑種子牛の生産を予定できるなどのメリットもある。

たとえ性別判定は実施しなくとも、妊娠診断を早期に行った場合はその後に流れてしまうこともあることから、安定期に入るまでに少なくとも2回は検査を受けた方が良い。そして、妊娠牛に対しては特に優しく接し、ストレスをかけないことが生まれてくる子牛の健康にとっても良い“胎教”になるだろう。



オス



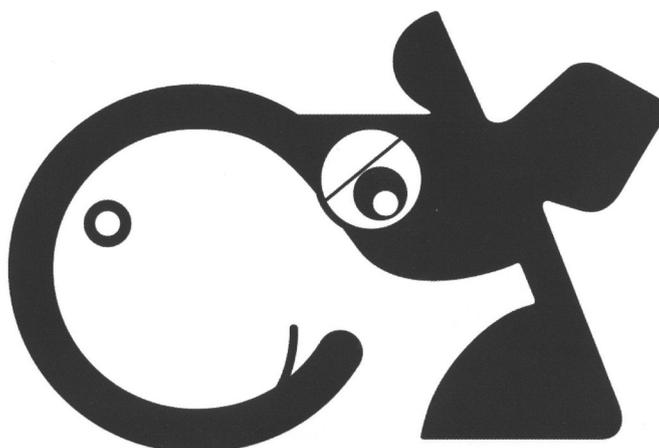
メス

超音波検査による牛胎子の性別判別。【左】へその緒(矢頭)のすぐ後ろに“ナニ”(矢印)が見えればオス。【右】尾(矢頭)のすぐ下に“なに”(矢頭)が見えればメス。詳細は専門書にゆずる。

【ほ乳期子牛育成用配合飼料】

— High performance & Challenge your dreams —

ほーくわーわー



A.A.system concept

It provides the best method for your calves to keep ideal condition.

■保証成分値

粗たん白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	リン	TDN
18.0%以上	2.0%以上	10.0%以下	10.0%以下	0.60%以上	0.30%以上	72.5%以上



全国酪農業協同組合連合会

福岡支所 TEL 092 - 431 - 8113
南九州事務所 TEL 0986 - 62 - 0006

フレーク&ペレット

➤ デイリーアップ74

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- ベーシックな搾乳牛用配合飼料



➤ 乳ブレンド18

- CP 18.0%・TDN 74.5%
- 綿実・ビートパルプを多く配合



マッシュタイプ

➤ 乳デイリー74M

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- リジン・メチオニン添加
- ビートパルプ配合



➤ パワーSマッシュ

- CP 17.0%・TDN 74.5%
- シンプルな内容で低コストを実現



＊お求めはお近くのJA購買窓口まで＊